

# 1 税務調査の動向

税務調査の立会は税務調査の動向を把握し、調査担当者の調査手法を想定し、調査に適切に対応することが求められます。

## (1) 平成21事務年度における法人税の調査事績

### ■ 法人税の申告の状況

項目	事務年度		20		21	
			件数等	前年対比	件数等	前年対比
申告件数	1	千件	2,805	99.8	2,786	99.3
申告割合	2	%	89.8	▲0.9	89.2	▲0.6
黒字申告割合	3	%	29.1	▲3.3	25.5	▲3.6
申告所得金額	4	億円	379,874	64.6	338,310	89.1
黒字申告1件当たり 所得金額	5	千円	46,528	71.9	47,585	102.3
申告欠損金額	6	億円	309,291	186.8	273,632	88.5
赤字申告1件当たり 欠損金額	7	千円	15,556	178.5	13,186	84.8

### ■ 法人税の税額の状況

項目	事務年度		20		21	
			金額	前年対比	金額	前年対比
申告税額		億円	97,077	66.8	87,296	89.9

### ■ 法人税の実地調査の状況

項目	事務年度		20		21		
			件数等	前年対比	件数等	前年対比	
実地調査件数	1	千件	146	108.1	139	95.5	
更正・決定等の件数	2	千件	106	105.9	100	94.0	
同上のうち不正計算の あった件数	3	千件	31	102.1	29	93.2	
申告漏れ所得金額	4	億円	13,255	111.5	20,493	154.6	
同上のうち不正脱漏所得金額	5	億円	4,195	95.9	4,047	96.5	
調査による追徴税額	6	億円	3,272	112.5	3,799	116.1	
同上のうち加算税額	7	億円	516	106.5	504	97.6	
分析	不正発見割合(3/1)	8	%	21.5	▲1.1	21.0	▲0.5
	調査1件当たりの申告漏れ 所得金額(4/1)	9	千円	9,109	103.1	14,741	161.8
	不正申告1件当たりの 不正脱漏所得金額(5/3)	10	千円	13,382	93.9	13,847	103.5

## ■消費税（法人）の実地調査の状況

事務年度			20		21	
			件数等	前年対比	件数等	前年対比
実地調査件数	1	千件	138	99.1	135	95.1
非違件数	2	千件	75	98.7	73	94.8
調査による追徴税額	3	億円	595	89.1	614	103.2
同上のうち加算税額	4	億円	101	81.3	103	102.0
調査1件当たりの追徴税額(3/1)	5	千円	432	89.8	469	108.6

(注) 調査による追徴税額には地方消費税（譲渡割額）を含む。

### ①不正発見割合の高い10業種(小分類)（平成21事務年度）

順位	業種目	不正発見割合	不正申告1件当たりの不正脱漏所得金額	前年順位
		%	千円	
1	バー・クラブ	57.9	14,182	1
2	パチンコ	48.7	38,163	2
3	廃棄物処理	35.0	17,500	3
4	再生資源卸売	33.6	24,521	4
5	土木工事	31.9	6,425	6
6	船舶	31.0	25,699	—
7	一般土木建築工事	30.5	9,366	9
7	職別土木建築工事	30.4	7,865	8
9	金属打抜き・プレス加工	30.2	8,447	7
10	構築用金属製品製造	29.8	6,826	5